

50th おきなわ市トピックス

5/8 いっぱい食べて強いからだに

好き嫌いなくご飯を食べ、元気で丈夫な体づくりのきっかけづくりとして「琉球ゴールデンキングスデザイン海苔」が県内小中学校の給食で順次提供されます。

マスコットキャラクターのゴーディーが越來小学校2年生の教室を訪れ、海苔を手渡しました。児童らはゴーディーの登場に沸き、「おいしい」と海苔を頬張りました。



5/9~10 地域の身近な相談役として活動

5月12日の「民生委員・児童委員の日」を前に、市役所で「民生委員・児童委員活動週間パネル展」が開催され、市民に活動を紹介しました。

民生委員・児童委員は、地域の見守り役として住民が抱える悩みごとの相談にのり、ときには専門機関へのつなぎ役も担っています。



5/12 比謝川上流清掃

沖縄市民憲章「わたしたちは、みどりと花を育て、きれいなまちを作ります」の理念に基づき、市民の大切な資源である比謝川上流清掃を行いました。

清掃を通して、身近な自然や河川に対する認識を高め、市民みんなで、住みよいきれいな街づくりを推進する事を目的に市民や協力団体の約600人の参加者は草刈機やカマ、ほうき等を持参し、可燃ごみ、不燃ごみ、草木類に分別を行いながら川周辺清掃作業を行いました。



5/14~17 エイサーシャツ展示会&物産展

「2024エイサーシャツ展示会&沖縄市物産展」が市役所1階市民ロビーで行われました。

沖縄市市制50周年を記念して作られた新作のエイサーシャツが展示販売、沖縄市産業まつりで新商品アワードを受賞した「KOZA Bagelのベーグル」や「RYUQ'Sの初恋クッキーアングァー」など市の特産品を販売する物産展も同時開催され、会場が賑わいました。



5/14 かりゆしシニア大学 入学式

かりゆしシニア大学の第7期生の入学式が、沖縄市社会福祉センターで執り行われました。「楽しんで学び 輝いて暮らす」を学習テーマに開学しているかりゆしシニア大学は、老人クラブの会員が学ぶ、教える機会を設ける目的で平成28年度に設置され、これまで延べ229人が卒業しています。今期は、67歳から88歳までの21人が入学を果たし、来年1月までの間、月2回の講義を受講します。



5/14 小学生ドッジボール九州大会優勝

沖縄市で活動するドッジボールチーム「あおぞらドッジフレンズ」が、3月10日に行われた「宮崎市長杯第33回春の小学生ドッジボール選手権九州大会」で優勝したことを桑江市長に報告しました。

前年度キャプテンの比屋根宇翔さんは「自分たちの世代で優勝ができてうれしかった」と話し、新キャプテンの座間味悠盛さんは「最後まで諦めずに戦った。今年は全国大会を目指す」と意気込みました。



5/20 赤十字活動を周知して会員増強へ

赤十字活動の更なる強化を図るため、市役所1階市民ホールで「令和6年度 沖縄市赤十字奉仕団会員増強運動出発式」が行われました。

沖縄市赤十字奉仕団は募金や災害時の支援活動などを行っており、崎山シズ子副委員長は「積極的に加入してほしい」と呼びかけました。



5/20 8市町村で協力し税徴収

中部8市町村において、徴収率のさらなる向上を図るため、令和5年度に引き続き、税務徴収職員の人事交流を行い、市町村間相互併任職員による滞納整理業務を行います。

また、市町村の申し出に基づき、県税務徴収職員の市町村への併任発令による滞納整理業務の支援が行なわれます。

令和6年度は、沖縄市職員5人に併任辞令が交付されました。



5/21~29 消費者月間パネル展

毎年5月の消費者月間にあわせ、市役所で「令和6年度 消費者月間パネル展」が開催されました。

消費者が主役となり、安心・安全で豊かに暮らすことができる社会の実現を目的とし、「デジタル時代に求められる消費者力」をテーマに、消費者被害防止のための情報を展示するなど、消費者トラブルについての注意喚起を行いました。



5/24 中部保護区保護司会 新会長就任

中部保護区保護司会の新会長に就任した松堂哲夫会長や役員らが就任挨拶のため市役所を訪れました。

保護司は、民間人としての柔軟性と地域の実情に通じているという特性を生かし、犯罪や非行をした人の立ち直りを支える活動をしています。

桑江市長は「日頃から保護司の皆様が、犯罪防止や予防そして更生に大変なご尽力をくださりありがとうございます」と感謝を述べました。



5/25 2024サッカークリニック

沖縄市の少年サッカーチームを中心とした県内のサッカーチームを対象に、サッカー元日本代表の大津祐樹さんと比嘉祐介さんが参加する少年サッカーイベントが開催され、536人の選手が参加しました。

このイベントは、プロサッカー選手とプレーする機会を通じて全国各地の少年サッカー界を盛り上げ、子どもたちへ夢と希望を持ってもらいたいという趣旨で行われました。



5/27 ファミマで沖縄市コラボ商品販売

株式会社沖縄ファミリーマートの「地域に密着プロジェクト」に市制施行50周年を迎えた沖縄市がタイアップ。市内の名店とのコラボ商品が開発され、販売を前に試食会が行われました。

大衆食堂ミッキーや新里酒造、コハマのはちみつなどとのコラボ商品11品と既存商品が限定のデザインパッケージで7月9日から店頭で販売されます。この売上の一部はこどもの支援活動に役立てられます。



50th おきなわ市トピックス

5/29 貴重な新収蔵品をお披露目

令和5年度中に市立郷土博物館へ資料を寄贈された方々へのお礼状贈呈式が、市立郷土博物館で行われました。

昨年度は13人と1団体から、約60点の寄贈がありました。代々越来ノロが継承していたと考えられる大型「正徳通寶」や旧コザ陸上競技場建設時の映像(DVD)、芭蕉衣、左縄、方解石(カルサイト)など貴重な品々が新収蔵品展で公開されました。



5/30 能登半島地震の被災地へ職員派遣

被災地の復興支援を目的に、市職員3人を石川県七尾市へ派遣する出発式が行われました。

派遣される市職員を代表して知念順一さんは「一日も早い復興に向けて全力で取り組む」と意気込みました。6月1日から17日までに各7日間ずつ家屋被害認定調査作業等の業務に従事します。



派遣される仲原朝則さん(左から2人目)、浜口佳祐さん(同3人目)、知念順一さん(同4人目)

6/4 交通拠点整備基本構想検討委員会

第4回沖縄市交通拠点整備基本構想検討委員会が、沖縄こともの国で開催されました。

委員会では、パブリックコメントの結果報告やバスターミナル整備によるまちの活性化、交通に関する現状の課題等について活発な議論が交わされました。今後、委員会の意見等を踏まえ、基本構想を策定する予定です。



6/4 フェスで障がい者の希望を全て叶える

4月28日に沖縄アリーナで開催された「WE CAN BE!! ～愛のために愛の中で～2024騎士フェス」(株式会社QUEST主催)総合プロデューサーの森友嵐士さん(T-BOLAN)が市役所を訪れ、桑江市長へ実施報告しました。

森友さんは「今回800人の障がい者の方々が参加した。障がい者の方々から希望を聞き取り、今回のフェスでそれを全て叶えることに挑戦した」と熱い思いを語りました。



令和6年6月

新自治会長紹介

6月1日付で就任した室川自治会長、美里自治会長、比屋根自治会長を紹介します。



室川自治会 瑞慶覧 栄 会長

地域の皆さんとイベントや活動に取り組みたいです。住んでよかったと思える地域を目指します。



美里自治会 仲宗根 智 会長

子どもからお年寄りまで年代関係なく誰でも気軽に立ち寄れる公民館にしていきたいと思っています。



比屋根自治会 仲松 明美 会長

自治会への加入促進に力を入れるとともに、地域一体となった事業を計画していきたいです。